



栃木県立烏山高等学校

全
日
制



所在地 〒321-0621 那須烏山市中央3丁目9-8

電話 0287-83-2075

F A X 0287-83-0145

U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/karasuyama/nc2/>



創 立 平成20年

課 程 全日制課程

設置学科 普通科

生徒数 498名(男子268名 女子230名)(令和3年5月1日現在)

利用交通機関 JR烏山駅よりバス5分

(最寄り停留所「烏山高校前」より徒歩1分)

I 学校の概要

☆本校のミッション:「グローバル人材の育成」～地域・社会のリーダー、地域・社会に貢献する人材の育成～

1 学校教育目標

- 高い志をもち、自立した人間を育成する。
- 広い視野をもち、心豊かな人間を育成する。
- 深い知性をもち、明日を創る人間を育成する。

2 目指す学校像

- 確かな学力を身に付け、希望する進路を実現する学校
- 生徒会・部活動などに自主的に取り組み、充実した高校生活を送る学校
- お互いの人格を尊重し合い、感謝の気持ちと思いやりの心をはぐくむ学校

3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標や目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 進路に対する目標をもち、学習に意欲的に取り組む生徒
- (2) 部活動や生徒会活動などの集団活動に意欲的に取り組む生徒
- (3) 地域活動への関心が高く、意欲的かつ継続的に取り組む生徒

4 沿革・環境等

平成20年に旧烏山高校と旧烏山女子高校の両校を統合し、男女共学の栃木県立烏山高校として開校しました。那珂川を眼下に見下ろす丘の上に立地し、緑豊かで自然に恵まれた落ち着いた環境にあります。また、全普通教室に電子黒板を設置し、最先端の環境で学習に取り組めます。部活動は、旧烏山女子高校の敷地も含め、充実した施設環境の中で取り組めます。

5 制服



2・3年生制服



1年生制服



夏服上衣は全学年共通のポロシャツです

II 学校、学科、コース、教育課程等の特色

本校では、生徒の希望進路の実現を目指し「確かな学力の養成」に力を入れ、45分×7時限×5日の教育課程を行っていましたが、新教育課程に伴い50分×6時限をベースに、7時限目が2日か3日行われる教育課程に変更になります。さらに希望進路に合わせた課程になり、授業時間の確保と部活動との両立に努めています。1年生では共通の教育課程で、基礎基本の習得を目指して学習に取り組めます。特に英語と数学では習熟度別・少人数制授業により、個々の能力を伸ばせるよう努めます。1クラスは、進路希望等を考慮した学力上位クラスを編成しています。2年生から希望進路に応じて文系と理系に分かれ、難関大学進学から就職まで多様な進路に対応できる力を養成します。また、部活動、地域連携やボランティア活動等に

も積極的に取り組んでいます。さらに、1年次には、生徒を地域に送り地域で学ぶ地域課題解決型キャリア教育「烏山学」を行い、2・3年次には他地域の課題解決に向けた先進的な実践事例を学びながら地域の課題を考察する「烏山学+（プラス）」を行っています。

【烏山学と烏山学+の様子】



烏山学（和紙の里）



烏山学（山あげ祭体験）



カラスヤマン

からら

烏山高校ゆるキャラ

Ⅲ 進路状況

今春の卒業生の四年制大学合格者数は、国公立大学が15名、私立大学が102名であり、昨春より私立大学が大幅に増加しました。国公立大学では宇都宮大学4名をはじめ、筑波大学や千葉大学などに合格をするなど、難関大学の合格も目立ちました。また、一般入試での合格者が多く、早いうちから自分が学びたいものをしっかりと研究し、最後まであきらめずに頑張った成果がみられました。就職においては、栃木県警、消防、自衛隊などの保安職が多く、那珂川町役場の行政職にも採用されました。民間就職でも10月の試験でほぼ決定することができました。

主な進学先（過去3か年）

国公立大学

山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学
千葉大学、新潟大学、信州大学、釧路公立大学、青森公立
大学、秋田県立大学、会津大学、高崎経済大学

私立大学

足利大学、国際医療福祉大学、作新学院大学、白鷗大学、宇都宮共和大学、文星芸術大学、獨協大学、文教大学、千葉工業大学、千葉商科大学、工学院大学、駒澤大学、芝浦工業大学、成蹊大学、拓殖大学、中央大学、帝京大学、東海大学、東京電機大学、東京農業大学、東京理科大学、東洋大学、日本大学、日本赤十字看護大学、日本体育大学、明治大学、立教大学、早稲田大学、神奈川大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学

短期大学

宇都宮短期大学、宇都宮文星短期大学、国学院大学栃木短期大学、作新学院大学女子短期大学部、佐野日本大学短期大学、埼玉女子短期大学

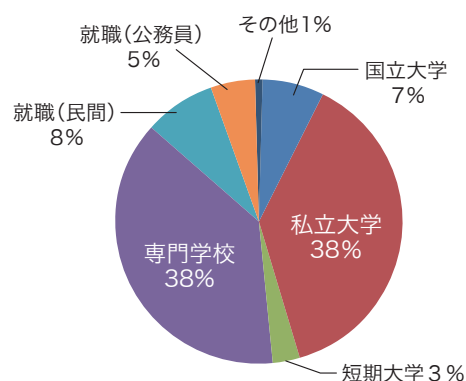
専門学校等

IFC専門学校、宇都宮アート＆スポーツ専門学校、宇都宮歯科衛生士専門学校、宇都宮日建工科専門学校、宇都宮ビジネス電子専門学校、宇都宮メディアアーツ専門学校、大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校、TBC専門学校、済生会宇都宮病院看護専門学校、日産栃木自動車大学校、さくら総合専門学校、栃木医療センター附属看護専門学校、栃木介護福祉士専門学校、栃木県農業大学校、栃木美容専門学校、栃木県立衛生福祉大学校、獨協医科大学附属看護専門学校、那須看護専門学校、報徳看護専門学校、マロニエ医療福祉専門学校、関東職業能力開発大学校、栃木県立県央産業技術専門学校

主な就職先（過去2か年）

アサヒグループ食品株式会社、南那須介護老人施設、（株）大阪シーリング印刷、株式会社セルクリーンセンター、株式会社アヤラ産業、株式会社北原産業関東工場、株式会社サカトロジスティックス、株式会社資生堂 那須工場、株式会社ムロコーポレーション、株式会社モビリティランド ツインリンクもてぎ、株式会社吉野工業所 小川第二工場、烏山信用金庫、カルビー株式会社、ジェイ・バス株式会社、社会福祉法人敬愛会、大生工業株式会社 宇都宮工場、東洋ビューティー株式会社、中村技研株式会社、那須南農業協同組合、ニチイ学館、日本梱包運輸倉庫株式会社、増山貨物自動車株式会社、宮島醤油株式会社、向島流通サービス株式会社、矢崎部品株式会社栃木工場、特別養護老人ホームこぶしの丘、株式会社コメリ、那須烏山市役所、那珂川町役場、塩谷広域行政組合消防本部、栃木県庁、栃木県警察、栃木県立学校職員（実習助手）、自衛官

令和2年度卒業生の進路割合



IV 特別活動の状況

1 主な学校行事

鳥翔祭（学校祭）、カラリンピック（体育祭）、マラソン大会、芸術鑑賞会等



鳥翔祭（一昨年のものです）

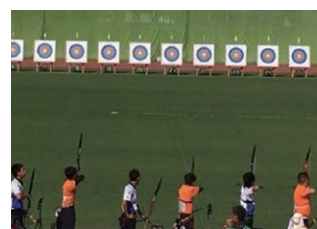
カラリンピック（体育祭）

2 部活動

運動部 野球、サッカー、陸上競技、女子バレーボール、テニス、バスケットボール、卓球、弓道、柔道、アーチェリー
文化部 吹奏楽、演劇、茶華道、美術、書道、郷土芸能
同好会 まちづくり研究、科学研究、ボランティア

3 主な部活動実績（令和2年度）

野球部 第73回秋季県高等学校野球大会出場
サッカー部 第99回全国高等学校サッカー選手権大会 栃木大会2回戦敗退
陸上競技部 第9回栃木県高等学校支部対抗新人陸上競技大会
支部対抗男子100m 第7位
支部対抗男子4×100mR 第7位 支部対抗女子800m第2位
第24回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会3000mSC
出場
バレーボール部（男子） 全日本バレーボール高等学校選手権大会県代表決定戦出場
バレーボール部（女子） 全日本バレーボール高等学校選手権大会県代表
決定戦2回戦敗退
テニス部（男子） 栃高体連新人テニス大会 団体戦 ベスト16
バスケットボール部（男子） U18バスケットボールリーグ戦大会出場
全国高等学校バスケットボール選手権大会
栃木県予選会出場
バスケットボール部（女子） U18バスケットボールリーグ戦大会出場
全国高等学校バスケットボール選手権大会栃木県予選会出場
弓道部 全国高等学校弓道選抜大会栃木県予選会出場
アーチェリー部 県高等学校アーチェリー新人大会
男子個人 第1位 女子個人 第1位
JOCジュニアオリンピックカップ第39回全国高等学校アーチェリー選抜大会出場
卓球部 県高等学校新人卓球大会 団体戦 出場
バドミントン部 県新人戦参加
柔道部 県新人戦参加
ダンス部 県新人戦参加
演劇部 塩谷地区芸術祭学校演劇祭兼11回県北地区高校演劇研究大会
優良賞
美術部 栃木県高校美術・デザイン展出品



- 書道部 下野教育書道展中央展 銅賞
第44回栃木県高等学校書道展出品
第72回書初中央展出品
- 吹奏楽部 第3回JBA栃木県管打楽器ソロコンテスト出場
第24回栃木県高等学校音楽祭 参加
- まちづくり研究会 SDGsで探究する日本と世界の豊かな未来 観光甲子園2020に応募
ボランティアサークル 那須烏山市生涯学習課主催「まちの観光ガイド講座」受講

4 地域に根ざした特色ある活動

- ・郷土芸能部……………山あげ祭のお囃子等の伝統芸能について、地域指導者の指導を受けて伝承活動に取り組んでいます。
- ・まちづくり研究会……………地域を元気にするため、高校生が大学と連携して観光や産業面でまちづくりに取り組んでいます。
- ・科学研究会……………那須烏山ジオパーク構想の実現に向けて、ジオガイド養成講座に参加しています。
- ・ボランティアサークル…高校生による地域貢献について考え、地域の期待に応えようと自発的・積極的にボランティアに取り組んでいます。



ボランティアサークル



郷土芸能部

V 特色選抜について

1 定員の割合

普通科 30%程度

2 出願するための資格要件

中学校における学習成績が良好で、基本的な生活習慣が身に付いており、次の（１）から（３）までのいずれかに該当する者

- （１）学習成績が優れ、大学などへの進学を希望し、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- （２）部活動や生徒会活動などに熱心に取り組み、本校入学後もこれらの活動を継続することができる者
- （３）ボランティア活動、地域の行事、伝統芸能伝承などの地域活動について、顕著な実績を有し、本校入学後もこれらの活動に積極的かつ継続的に取り組むことができる者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の点数化されていない部分における資格要件に該当する項目について、評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価においてともに優秀または良好であり、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は全ての受検者）で、面接・作文の評価においてともに適性があり、特に資格要件（2）または（3）に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。